

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公開番号】特開2012-36895(P2012-36895A)

【公開日】平成24年2月23日(2012.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-008

【出願番号】特願2011-171431(P2011-171431)

【国際特許分類】

F 02 C	9/00	(2006.01)
F 02 C	7/00	(2006.01)
F 02 C	9/54	(2006.01)
F 02 C	9/22	(2006.01)
F 02 C	9/28	(2006.01)

【F I】

F 02 C	9/00	B
F 02 C	7/00	A
F 02 C	9/54	
F 02 C	9/22	A
F 02 C	9/28	Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月1日(2014.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ガスタービン(12)を運転するためのシステムであって、

圧縮機(14)と、

前記圧縮機(14)の下流にあり、高温ガス流路を画成するライナ(34)及び尾筒(46)を備える燃焼器(16)と、

前記燃焼器(16)の下流にあるタービン(18)であって、該タービン(18)が前記高温ガス流路を更に画成している、当該タービン(18)と、

前記高温ガス流路の完全に外側に配置されており、前記ライナ及び前記尾筒の少なくとも1つを囲う流れスリーブ(38)の外面の方に向けられて直接視するセンサ(54)であって、

該センサは、前記ライナ及び前記尾筒の少なくとも一方の外面の外部熱放射を測定して、該外部熱放射を反映する信号(60)を発生し、前記外部熱放射が赤外線又は紫外線放射の内の少なくとも一方を有している、当該センサ(54)と、

前記信号(60)を受け取るように前記センサ(54)に接続されていて、前記センサ(54)からの前記信号(60)に応答して、前記圧縮機(14)、前記燃焼器(16)又は前記タービン(18)の内の少なくとも1つを調節する制御装置(56)と、

を有するシステム。

【請求項2】

前記圧縮機(14)は、調節可能な位置を持つ入口案内翼(24)を含んでおり、また前記制御装置(56)は前記センサ(54)からの前記第1の信号(60)に応答して前記入口案内翼(24)の前記調節可能な位置を調節する、請求項1に記載のシステム。

【請求項 3】

前記燃焼器(16)は可変の燃料供給装置(44)を含んでおり、また前記制御装置(56)は前記センサ(54)からの前記第1の信号(60)に応答して前記可変の燃料供給装置(44)を調節する、請求項1又は2に記載のシステム。

【請求項 4】

更に、前記センサ(54)と前記内部熱放射との間にアクセス・ポート(64)を含んでいる請求項1乃至3のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 5】

前記システムは更に、前記制御装置(56)に接続された通信装置(58)を含んでおり、この場合、前記制御装置(56)は前記センサ(54)からの前記第1の信号(60)に応答して前記通信装置(58)を作動する、請求項1乃至4のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 6】

圧縮機(14)、燃焼器(16)及びタービン(18)を持つガスタービン(12)であって前記燃焼器(16)が該燃焼器(16)を通る高温ガス流路を画成するライナ(34)及び尾筒(46)を備え、前記タービン(18)により前記高温ガス流路が更に画成されているガスタービン(12)を運転するための方法であって、

前記高温ガス流路の完全に外側に配置され、前記ライナ及び前記尾筒の少なくとも1つを囲う流れスリーブ(38)の外面の方に向けられて直接視するセンサ(54)を使用して、該外面からの外部熱放射を測定する段階であって、該外部熱放射が赤外線又は紫外線放射の内の少なくとも一方を有している、当該段階と、

前記外部熱放射を反映する信号(60)を発生する段階と、

前記センサ(54)からの前記信号(60)に応答して、前記圧縮機(14)、前記燃焼器(16)又は前記タービン(18)の内の少なくとも1つの動作を調節する段階と、有する方法。

【請求項 7】

更に、前記センサ(54)からの前記第1の信号(60)に応答して、前記圧縮機内の入口案内翼を調節する段階を有している請求項6に記載の方法。

【請求項 8】

更に、前記センサ(54)からの前記第1の信号(60)に応答して、前記燃焼器(16)に対する可変の燃料供給装置(44)を調節する段階を有している請求項6又は7に記載の方法。

【請求項 9】

更に、前記センサ(54)と前記内部放射との間にあるアクセス・ポート(64)を介して前記内部熱放射を測定する段階を有している請求項6乃至8のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

更に、前記センサ(54)からの前記第1の信号(60)に応答して通信装置(58)を作動する段階を有している請求項6乃至9のいずれか一項に記載の方法。